

[テーマ]

カエデの仲間の植物学、および、人とのかかわり

【 植物学 】

<分類>

- ・かつてはカエデ科に
- ・近年はムクロジ科に
- ・世界に百数十種／中国に多種が分布／日本も多様性が高い

<形態>

- ・特徴1 : 対生する葉
- ・特徴2 : 2枚のプロペラ状の果実

<生態>

- ・花の性
- ・回転する果実



イロハモミジ

【 人とのかかわり 】

< 薬用 >

- ・数種は民間薬に（メグスリノキなど）
- ・成分分析やその生理活性について研究が進行中

< 食用 >

- ・メープルシロップ、メープルシュガー
- ・お茶

< 園芸・観賞 >

- ・古くから多数の園芸品種が作られる
- ・庭園・造園分野で古くから重要樹種
- ・盆栽分野でも活用される

< 木材 >

- ・堅く、耐久性に優れ、様々な用途に利用される有用材
- ・特性を活かし、スポーツ器具、フローリングに
- ・音響特性も良好で、楽器分野でも利用
- ・時に美しい木目が見られ、珍重され、楽器や家具に

< 東京都薬用植物園で見られるカエデ >

- ◆ イロハモミジ
… 山地／公園などにもよく植栽され、最も身近なカエデ
- ◆ ウリカエデ
… 人里から山地／小高木／芽吹きが独特の色合い
- ◆ ハナノキ
… 極めて狭い分布（長野・愛知・岐阜）／花が赤く紅葉も色鮮やか
- ◆ メグスリノキ
… 山地／独特な色合いの紅葉 ※複葉
- ◆ ミツデカエデ
… 山地（主に溪流沿い）／長い花穂が垂れ下がるカエデ ※複葉
- ◆ カジカエデ
… 山地／花期には赤い雄花が目立つ

< 図書・資料 >

- ・『カエデ識別ハンドブック』（文一総合出版）
- ・『山溪ハンディ図鑑4 樹に咲く花 離弁花2』（山と溪谷社）
- ・「日光のカエデ」（東京大学植物園日光分園）



ミツデカエデ



ハナノキ



メグスリノキ
(小石川植物園の大木)



カジカエデ